

お茶を飲む石田寛人学長（奥）、大樋長左衛門副学長（手前）ら＝金沢21世紀美術館の松涛庵



和やかに金沢学院茶会

金沢学院大学美術文化学部の開設10周年を記念した初の「金沢学院茶会」が10月25日、金沢21世紀美術館の松涛庵茶室で開かれ、延べ150人が和やかに学生や卒業生のお点前を楽しみました。

150人が学生のお点前楽しむ

器類は同学部の卒業生・学生が焼き、菓子は金沢学院短期大学食物栄養学科の学生が作りしました。来場者は、秋を感じさせる和菓子のまろやかな甘みを味わいました。

就職へ実力養え



公務員試験対策に新講座

大学・短大 4カ月かけ体系的に

既約分数に関連した問題など数的推理について学ぶ学生 = 2号館教室

金沢学院大学・短期大学の学生を対象にした新しい就職実力養成講座が10月9日から来年1月29日まで学内で開講しています。約4カ月で27回計81時間かけて計画的、体系的に基礎学力の向上を図ります。同講座は大学34人、短

中部3連盟戦で初戦勝利

硬式野球 秋のリーグは2位

北陸大学野球秋のリーグ戦で金沢学院大学は8勝2敗で福井工大と同率首位になり、10月24日に優勝決定戦に臨んだものの、1・4で敗れて2位でした。11月6日から名古屋・北陸3連盟の明治神宮野球大会代表校決定戦では、1回戦で東海連盟2位の日本大学国際関係学部部に3・2で逃げ切ったものの、準決勝で愛知連盟1位の愛知大学に0・1で惜敗しました。

大3人が受講しており、数的推理、判断推理、過去問、小論文の書き方を順に学びます。



日大国際関係学部戦の3回裏、先制打を放つ＝名古屋市瑞穂公園野球場

陶芸の学生2人新入選

日展、来年5月に金沢展

第41回日展の審査結果が10月18日と22日に発表され、金沢学院関係では、美術文化学部美術工芸学科4年の久保達哉君と森田茂仁君が陶芸で初入選しました。また、卒業生の野中彩さんと魚津悠君、平木孝志金沢学院短期大学教授、青木良

鈴木講師に京都市長賞



京都市長賞を受賞した鈴木講師

金沢学院短期大学の鈴木美佐子講師（非常勤）が10月24日に京都市で行われた「第13回全国きものデザインコンクール」の表彰式で一般部門の「描き部門」の特賞（京都市長賞）を受賞しました。鈴木講師の作品は、竹をモチーフとし、繊細な色合いの変化で自然の美を描いたものです。作品は11月3日まで京都市の二条城で展示公開されました。

オペラ鑑賞会に寄贈

金沢学院大学・短期大学の文化系クラブであるオペラ・バレエ観賞会にこのほど、金沢市みずき団地の清水喜美子さん（享年84）の遺族からオペラなどのレザードイスク（LD）30枚が寄贈されました。清水さんは生前、音楽鑑賞を趣味とし、特にオペラ歌手のパパロッチイのファンでした。1周忌を迎えたのを機に、愛用していたLDなど遺品の引き取り手を遺族が探し、知人を通じて同クラブに譲渡しました。